

指定管理者管理運営状況評価

評価対象施設	埼玉県森林科学館
指定管理者	公益社団法人埼玉県農林公社
評価対象年度	令和5年度
施設所管課	秩父農林振興センター

項目	細項目	評価	コメント
利用者の安心・安全、平等利用の確保	安全性の確保	A	日常点検をこまめに行い、施設の危険個所の把握・対応を速やかに行った。これにより、指定管理者の瑕疵を問われるような事故もなく、安全性の確保が図られた。
	法令等の遵守	A	各種法定点検を適切に実施しており、また個人情報の漏えいなども認められなかった。
	平等利用の確保	A	利用日、利用時間ともに守られており、定期点検や県道通行止め、降雪等の影響による臨時休業の際は県と協議するなど適切に対応した。
施設の設置目的の達成	事業の実施	A	森林・林業に関する展示やイベント等を行い、県民が森林及び林業について学習する機会を設け、その理解を深めてもらうよう努めた。また、令和7年度開催予定の全国植樹祭に向けた展示も行い、普及啓発に努めた。
	利用状況	A	施設利用者数及びイベント等参加者がともに管理目標を上回っている。
	適切な管理の履行	A	日常点検を確実にし、修繕や不具合等の報告・協議を適切に実施した。
	財産の適切な管理	A	施設の老朽化により修繕の頻度が高くなっている中、適切に対応した。
	県内中小企業者、環境、障害者雇用等への配慮	A	役務・物品ともに地元企業からの調達に努めた。
利用者サービスの向上	サービス内容の向上	A	意見箱や来園ノートを設置し、来園者の意見を管理運営の改善に役立てている。
	利用者の満足度	A	アンケート調査で「よい」と回答した人の割合は、施設利用者、イベント参加者ともに100%であった。
総合評価		A	日常の施設点検・維持管理による危険箇所の把握・対処やイベントの開催など適正に行われた。

特筆事項	特に評価すべき点	7月末まで県道通行止めに伴い施設は臨時休業を余儀なくされたが、施設外での出張イベントによりPRを行った。また、令和7年度開催予定の全国植樹祭に向けた展示により普及啓発に努めた。
	次年度に向けて改善が望まれる点	森林内の遊歩道など屋外施設もあるため、引き続き維持管理を適正に行い、利用の推進と安全配慮に努めていくことが望まれる。